

人権に関する県民意識調査

愛知県

【ご記入に際してのお願い】

- 1 このアンケートは、あて名のご本人がお答えください。
- 2 回答は、直接、アンケート用紙に 印をご記入いただき、その他の場合は、
()内に具体的に記入してください。
- 3 アンケートは同封した封筒でご返送ください。
(返送用封筒に記載してある郵便番号は、料金受取人払い用の専用郵便番号のため、お問い合わせ先の郵便番号とは異なります。)
- 4 今回のアンケートの締め切りは、平成 20 年 1 月 18 日 (金) です。

【人権意識】

「人権」に関して、あなたが日ごろ感じていること、考えていることをお答えください。

私たちは、憲法によって日常生活における基本的人権が保障されています。

問1 この「人権」についてあなたの考えに近いものはどれですか。(は1つ)

1. 非常に重要である	64.9%
2. どちらかといえば重要である	28.6%
3. どちらでもない	3.1%
4. どちらかといえば重要でない	0.7%
5. 重要でない	0.1%
6. わからない	1.3%

無回答 1.2%

問2 日本社会にある様々な差別や偏見について、あなたの考えに最も近いものは、どれですか。
(は1つ)

1. あらゆる差別、偏見は、許されるものでなく、なくさなくてはいけない	43.5%
2. 差別、偏見は、できるかぎりなくすべきである	50.6%
3. 差別、偏見はなくならないので、甘んじて受け入れる	2.6%
4. 差別、偏見は、社会にとって必要なものである	0.9%
5. わからない	1.1%

無回答 1.3%

今日の日本社会において、人権をとりまく社会的状況として、あなたの考えに近いものはどれでしょうか。

問3 今の日本は、基本的人権が尊重されている社会である。(は1つ)

1. そう思う	21.4%	2. そう思わない	30.0%	3. いちがいにはいない	47.6%	
					無回答	1.0%

問4 国民(県民)一人ひとりの人権意識は、10年前に比べて高くなっている。(は1つ)

1. そう思う	30.1%	2. そう思わない	34.9%	3. いちがいにはいない	33.8%	
					無回答	1.2%

問5 あなたは、日本社会における人権侵害や差別は、10年前に比べ減っていると思いますか。(は1つ)

1. 減ってきている	22.8%	2. あまり変わらない	42.7%		
3. 増えてきている	15.5%	4. わからない	17.7%		
				無回答	1.2%

問6 あなたは、この10年程の間に、自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。(は1つ)

1. ある	21.5%	2. ない	60.6%	3. わからない	17.0%	
					無回答	0.9%

< 前問で、「1.ある」とお答えになった方にお聞きします。 >

問7 さしつかえなければ、あなたが自分の人権を侵害されたと思ったのは、どんな場合であったかお聞かせください。(はいくつでも)

N = 352

1. あらぬうわさ、悪口、落書き、インターネット情報などで名誉・信用を傷つけられたり、侮辱された	33.2%
2. 人種・信条・性別・社会的身分等を理由に差別された	23.9%
3. 地域や職場などにおいて仲間はずれやいじめなど不当な扱いを受けた	36.9%
4. 学校において体罰やいじめなど不当な扱いを受けた	7.1%
5. 家庭などで虐待やDVなど不当な扱いを受けた	8.0%
6. 役所や医療機関、福祉施設などで不当な扱いを受けた	15.3%
7. プライバシーを侵害された	22.7%
8. セクシュアル・ハラスメントやストーカー行為を受けた	9.4%
9. その他()	9.7%

無回答 1.1%

< すべての方にお聞きします >

問8 日本の社会における人権にかかわる問題として、重要な問題は、どれだと思いますか。
(はいくつでも)

1. インターネット (パソコンや携帯電話) による人権侵害	67.1%
2. 犯罪被害者の人権	51.8%
3. ホームレスの人権	16.5%
4. 性同一性障害 (身体的な性と心の性が一致しない者) の人権	15.9%
5. 性的指向 (異性愛、同性愛、両性愛) の人権	10.0%
6. 刑を終えて出所した人の人権	14.5%
7. 同和問題	16.6%
8. 外国人の人権	19.5%
9. 女性の人権	28.3%
10. エイズ患者及び HIV (エイズウイルス) 感染者の人権	26.5%
11. ハンセン病患者・元患者の人権	24.2%
12. 子どもの人権	35.0%
13. 高齢者の人権	36.7%
14. 障害者の人権	48.7%
15. その他 ()	2.5%
16. 特にない	1.2%
17. わからない	2.5%

無回答 2.4%

問9 人権にかかわる宣言や条約や法律など、あなたが見聞きしたことのあるものはどれですか。
(はいくつでも)

1. 児童虐待防止法	78.3%	10. 障害者基本法	31.3%
2. ドメスティック・バイオレンス / DV 防止法	67.0%	11. 男女共同参画社会基本法	40.8%
3. ホームレス自立支援法	39.3%	12. 児童の権利条約 (子どもの権利条約)	28.6%
4. 犯罪被害者等基本法	32.7%	13. 難民条約	20.3%
5. 高齢者虐待防止法	32.6%	14. 女子差別撤廃条約	25.2%
6. 人権教育のための国連 10 年	5.7%	15. 人種差別撤廃条約	28.6%
7. 人権教育・啓発推進法	8.5%	16. 世界人権宣言	44.3%
8. 水平社宣言	9.6%	17. その他 ()	0.4%
9. 国際人権規約	15.2%	18. 特にない	5.3%

無回答 3.3%

【女性の人権】

日本国憲法では、男女の同権、平等を定めています。また、国連憲章や世界人権宣言など、国際文書のなかにも男女平等はうたわれています。

問10 女性に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(はいくつでも)

1. 固定的な役割分担意識(「男は仕事、女は家庭」など)	31.1%
2. 職場における差別待遇(採用、昇格、賃金など)	53.4%
3. セクシュアル・ハラスメント	41.0%
4. 結婚・出産などにより女性が仕事を続けにくい社会環境	61.5%
5. ドメスティック・バイオレンス	31.7%
6. 家庭や職場、地域などで女性の意見が尊重されないこと	17.3%
7. アダルトビデオやポルノ雑誌など、女性を性の対象物ととらえる社会風潮	26.5%
8. 強姦、強制わいせつ等の性犯罪や売買春	41.5%
9. その他()	1.7%
10. 特にない	1.8%
11. わからない	2.9%

無回答 2.3%

【子どもの人権】

子どもの権利条約では、子どもを人格を持つ一人の人間として認め、原則として大人と同じ権利を保障しています。

問11 子どもに関する人権上の問題について、現在、特に問題になっているのはどのようなことだと思いますか。(はいくつでも)

1. 保護者による子どもへの暴力や育児の放棄などの虐待	84.1%
2. 大人が子どもの意見を聞かず自分の意見を子どもに強制すること	28.0%
3. 大人が「子どもだから」という理由で、子どものプライバシーを尊重しないこと	16.5%
4. 子どもによる暴力、いじめ、無視などの仲間はずれ	72.2%
5. インターネット(パソコンや携帯電話)を使ってのいじめ	57.7%
6. 教師による言葉の暴力や体罰	26.9%
7. 暴力や性など子どもにとっての有害な情報の氾濫	48.8%
8. その他()	2.0%
9. 特にない	0.8%
10. わからない	1.1%

無回答 2.0%

【高齢者の人権】

日本は、高齢化が急速に進んでいます。豊かな気持ちで幸せに生きたいのは、年齢に関係なく誰もが抱く気持ちです。年齢だけを理由に高齢者の自由な行動を妨げることは、人権侵害になります。

問12 高齢者に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(はいくつでも)

1. 収入が少なく、経済的に自立できないこと	59.8%
2. 自分の能力を発揮する機会が少ないこと	37.2%
3. 高齢者の意見や行動が尊重されないこと	21.1%
4. 家族や介護者から身体的、心理的等の虐待があること	37.7%
5. 病院や福祉施設で不当な扱いや身体的、心理的等の虐待があること	41.5%
6. その他()	2.5%
7. 特にない	4.5%
8. わからない	5.5%

無回答 1.8%

【障害者の人権】

障害者基本法では、「障害者に対して、障害を理由として、差別することその他の権利利益を侵害する行為をしてはならない。」と定められています。

問13 障害のある人に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(はいくつでも)

1. 結婚について周囲が反対すること	16.4%
2. 収入が少なく、経済的に自立できないこと	59.9%
3. 就職や仕事の内容、待遇で不利な取扱いを受けること	54.6%
4. 障害者だからという理由で、意見や行動が尊重されないこと	23.1%
5. 交通機関等がバリアフリーになっていないため、自由な行動が妨げられること	45.3%
6. 病院や福祉施設で不当な扱いや虐待があること	16.9%
7. アパートなどの住宅への入居が困難なこと	28.1%
8. じろじろ見たり、避けたりすること	33.7%
9. その他()	1.4%
10. 特にない	2.2%
11. わからない	6.6%

無回答 2.0%

【外国人の人権】

日本に在住する外国人の増加に伴い、外国人と日本人が、ともに地域に暮らす住民として、誤解や摩擦を乗り越え、互いの文化や生活習慣を認め、尊重し共存できる多文化共生社会を実現する必要があります。

問14 日本に居住している外国人が不利益な取扱いを受けることがあります。あなたはこのことについてどう思いますか。(は1つ)

1. 外国人に対する差別だ	11.4%
2. 外国人に対する理解の不足から生じている	49.1%
3. ことばが通じないのでやむを得ない	6.4%
4. 風習・習慣が違うのでやむを得ない	16.2%
5. 経済状態が違うのでやむを得ない	1.9%
6. 外国人だから不利益な取扱いを受けても仕方がない	1.0%
7. その他()	2.7%
8. わからない	9.3%

無回答 2.0%

問15 外国人の人権擁護について、あなたの考えに近いものはどれでしょうか。(は1つ)

1. 外国人も、日本人と同じように人権は守られるべきだ	38.8%
2. 外国人は日本人と全く同じでなくても、できる限り人権は守られるべきだ	47.3%
3. 外国人は日本人と同じような権利を持っていなくても仕方がない	4.3%
4. その他()	1.5%
5. わからない	5.2%

無回答 2.9%



【エイズ患者・HIV（エイズウイルス）感染者、ハンセン病患者・元患者の人権】

医学的に見て不正確な知識や思い込みによる過度な危機意識の結果、感染症患者に対する偏見や差別意識が生まれ、患者、元患者に対する様々な人権問題が生じています。

問16 エイズ患者・HIV（エイズウイルス）感染者に関する事柄で、現在、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。（はいいくつでも）

1. 就職や職場で不利な取扱いを受けること	48.8%
2. 医療機関で治療や入院を断られること	30.6%
3. 本人に無断でエイズ検査をされること	12.2%
4. 偏見により差別的な言動を受けること	48.6%
5. アパートなどの住宅への入居が困難なこと	16.7%
6. 結婚について、周囲が反対すること	19.5%
7. その他（ ）	0.9%
8. 特にない	3.2%
9. わからない	24.6%

無回答 2.5%

問17 仮に、あなたが職場や地域などで日ごろ親しくつきあっている人がHIV感染者であることがわかった場合、あなたはどのようにしますか。（はい一つ）

1. 今までどおり親しくつきあう	25.6%	3. できるだけつきあいを避ける	4.4%
2. 感染しないよう配慮しながらつきあう	49.0%	4. その他（ ）	0.9%
		5. わからない	17.5%

無回答 2.6%

問18 ハンセン病患者・元患者に関する事柄で、現在、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。（はいいくつでも）

1. じろじろ見たり、避けたりすること	41.1%
2. 就職や職場で不利な取扱いを受けること	38.1%
3. 医療機関で治療や入院を断られること	20.8%
4. ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと	38.5%
5. 偏見により差別的な言動を受けること	38.9%
6. アパートなどの住宅への入居が困難なこと	16.4%
7. 旅館、ホテル等において、不当な扱いを受けること	24.4%
8. 怖い病気といった誤解があること	44.4%
9. その他（ ）	0.8%
10. 特にない	2.1%
11. わからない	19.8%

無回答 2.3%

【犯罪被害者の人権】

犯罪被害者等基本法では、「すべての犯罪被害者は、個人の尊厳が重んぜられ、その尊厳にふさわしい処遇を保障される権利を有する。」と定められています。

問19 犯罪被害者に関する人権上の問題で、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(はいくつでも)

1. 犯罪行為による精神的なショックにより、日常生活に支障をきたすようになること	60.5%
2. 犯罪行為によって経済的負担を受けること	36.0%
3. 事件のことで、周囲にうわさ話をされること	48.5%
4. 警察に相談しても期待どおりの結果が得られないこと	50.7%
5. 捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること	43.9%
6. 捜査や刑事裁判手続きに必ずしも被害者の声が十分反映されるわけではないこと	48.4%
7. 報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなること	66.6%
8. その他()	1.8%
9. 特にない	1.6%
10. わからない	7.0%

無回答 2.3%

【インターネットによる人権侵害について】

インターネットは情報の収集や発信、コミュニケーションの手段などに利用され、私たちの生活を快適で便利なものにしていきます。しかし、最近の報道にもあるように、一方で様々な人権問題が生じています。

問20 あなたは、インターネット(パソコンや携帯電話)をどのくらい利用しますか。(は1つ)

1. よく利用する	36.2%	2. ときどき利用する	26.1%	3. ほとんど利用しない	34.4%
-----------	-------	-------------	-------	--------------	-------

無回答 3.4%

<前問でインターネットを「1.よく利用する」、「2.ときどき利用する」と答えられた方にお聞きします。>

問21 利用目的は、どのようなことですか。(はいくつでも)

N = 1,020

1. 情報収集	86.8%	5. メール	57.2%
2. ホームページやブログの作成	6.9%	6. ショッピングなど商用サイトの利用	
3. 自分に関する情報の検索	10.1%	7. その他()	2.0%
4. 掲示板への書き込み	4.9%		

無回答 0.6%

問22 インターネット上で、他人を誹謗中傷するなど、人権侵害と思われるような書き込みやホームページを発見した場合について、お聞きします。あなたは、そのような内容のページを見ますか。(はいくつでも)

N = 1,020

1. 見る	22.4%	2. 見ない	77.2%
-------	-------	--------	-------

無回答 0.5%

問23 前問で「2.見る」と答えられた方にお聞きします。
 そのようなページを見たとき、どのようにされますか。(は1つ)

N = 228

1. 自分とかかわりがなければ、特に何も感じない	36.0%
2. そのようなページは、無視する	49.1%
3. 自分も同じような内容で書き込みをする	0.0%
4. 反対意見を書き込む	2.6%
5. プロバイダ又は関係機関に知らせる	7.0%
6. その他()	4.8%

無回答 0.4%

<すべての方にお聞きします。>

問24 インターネットによる人権侵害に関して、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(はいくつでも)

1. 他人の身元を暴いたり、誹謗中傷する表現を掲載すること	71.2%
2. 差別を助長する表現を掲載すること	28.9%
3. 出会い系サイトなど犯罪を誘発する場となっていること	66.2%
4. 捜査対象となっている未成年者の実名や顔写真を掲載すること	30.6%
5. わいせつ画像や残虐な画像など、有害な情報を掲載すること	53.3%
6. その他()	1.8%
7. 特にない	1.8%
8. わからない	4.9%

無回答 5.0%

【ホームレスの人権】

経済・雇用情勢を反映し、自立の意志がありながらホームレスとなることを余儀なくされている人が都市部を中心に存在しています。

問25 ホームレスに関する人権上の問題で、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(はいくつでも)

1. ホームレスに対する誤解や偏見があること	32.4%
2. 通行人など、周囲の人からの嫌がらせや暴力があること	41.1%
3. 経済的な自立が困難なこと	55.4%
4. アパートなどの住宅への入居を拒否されること	20.1%
5. じろじろ見たり、避けたりすること	17.3%
6. 店舗等への入店や施設利用を拒否されること	12.3%
7. その他()	2.3%
8. 特にない	4.8%
9. わからない	11.5%

無回答 2.7%

【性同一性障害者（ 1 ）、性的指向（ 2 ）にかかると人権】

性同一性障害のある人は、公的な書類（戸籍、住民票、パスポート等）の性別が外見や社会生活上の性別と食い違っているため、様々な不利益や差別を受けることがあります。また、同性愛者など、少数派の性的指向の人に対する偏見は根強く社会生活の様々な場面で人権問題が発生しています。

（ 1：身体的な性と精神的な性が一致しない人）（ 2：異性愛、同性愛、両性愛）

問26 性同一性障害者及び性的指向に関する人権上の問題で、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。（ はいくつでも）

1. 性同一性障害、性的指向に対する理解がないこと	55.9%
2. 職場、学校において、嫌がらせをされること	22.5%
3. 偏見により差別的な言動を受けること	40.0%
4. 就職や職場で不利な取扱いを受けること	23.0%
5. アパートなどの住宅への入居を拒否されること	7.3%
6. じろじろ見たり、避けたりすること	12.5%
7. その他（ ）	0.9%
8. 特にない	5.5%
9. わからない	21.7%

無回答 3.7%

【家柄・血筋】

問27 結婚相手を決めるとき、家柄とか血筋を問題にする風習について、あなたはどのように思いますか。（ は1つ）

1. 当然だと思う	20.1%
2. おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う	35.3%
3. まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	40.8%

無回答 3.8%

問28 結婚にあたり、家柄や家族状況を調べる（聞き合わせ）について、あなたはどのように思いますか。（ は1つ）

1. 当然だと思う	32.8%
2. おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う	32.7%
3. まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	30.2%

無回答 4.4%

問29 企業が採用選考のとき身元調査をすることについて、あなたはどのように思いますか。（ はいくつでも）

1. 当然だと思う	43.0%
2. おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う	22.2%
3. まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	31.1%

無回答 3.6%

【同和地区出身者とのつき合いや結婚】

問34 仮に、日ごろ親しくつきあっている隣近所の方が、なにかのことで、同和地区の人であることがわかった場合、あなたはどのようにしますか。(は1つ)

N = 1,163

1. これまでと同じように親しくつきあう	75.9%
2. 表面的にはつきあうが、できるだけつきあいは避けていく	17.1%
3. つきあいは、やめてしまう	0.9%
4. なんとかして、近所から出ていってもらうようにしむける	0.0%
5. 自分の方が住居をかわる	0.3%

無回答 5.8%

問35 お子さんのいる方にお聞きします。あなたのお子さんの結婚しようとする相手が、同和地区の人であるとわかった場合、あなたはどのようにしますか。(は1つ)

N = 833

1. 子どもの意志を尊重する。親が口をだすべきことではない	49.6%
2. 親としては反対するが、子どもの意志が強ければしかたがない。	40.7%
3. 家族の者や親戚の反対があれば、結婚を認めない	5.0%
4. 絶対に結婚を認めない	4.7%

問36 未婚の方にお聞きします。あなたが同和地区の人と恋愛し、結婚しようとするとき、親や親戚から強い反対を受けたら、あなたはどのようにしますか。(は1つ)

N = 198

1. 自分の意志を貫いて結婚する	35.9%
2. 親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意志を貫いて結婚する	43.4%
3. 家族の者や親戚の反対があれば、結婚しない	19.2%
4. 絶対に結婚しない	1.5%

< すべての方にお聞きします。 >

【同和問題解決のための対応】

同和問題は、封建時代の身分制度に由来し、歴史的社会的に差別を受けてきた特定の地域(同和地区)の出身であるというだけで、現代でもなお様々な社会的関係で差別を受けることがあるという問題です。

問37 同和問題の解決に対するあなたの考えに最も近いのはどれですか。(は1つ)

1. これは、同和地区の人だけの問題だから、自分とは直接関係ない問題だと思う	2.5%
2. 自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにまかせるよりしかたがないと思う	12.2%
3. 自分ではどうしようもない問題だが、誰かしかるべき人が解決してくれると思う	18.1%
4. 基本的人権にかかわる問題だから、自分も市民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う	36.1%
5. わからない	24.6%

無回答 6.4%

【人権尊重の取り組み】

問38 人権が尊重される社会を実現するには特にどのような取り組みが必要だと思いますか。
(はいくつでも)

1. 人権意識を高めるための啓発を充実させる	33.6%
2. 学校などにおいて人権教育を充実させる	61.2%
3. 社会に見られる不合理な格差を解消させるための施策を充実させる	33.4%
4. 社会的に弱い立場にある人を救済、支援していく	38.3%
5. 人権にかかわりがある職場に勤める人の人権意識を高める (行政職員、教職員、医療・福祉関係者、警察官、消防士など)	39.7%
6. 人権侵害に対する法的規制を強化する	22.5%
7. 個人個人自らが人権意識を高めるように努める	49.1%
8. その他()	2.5%
9. 特にない	0.8%
10. わからない	3.7%

無回答 4.0%

【啓発活動への参加、認知】

問39 人権問題について県や市町村などが行っている啓発活動のうち、あなたが実際に参加したり、見聞きしたことがあるものはありますか。
(あてはまるものにをつけてください。)

1. 講演会、研修会、シンポジウム	15.9%
〔N=261 1.よく参加している 6.5% 2.1~2度参加 64.8% 3.参加したことはない 23.8% 無回答 5.0%〕	
2. 啓発イベントや企画展示	8.8%
〔N=144 1.よく参加している 9.0% 2.1~2度参加 56.3% 3.参加したことはない 32.6% 無回答 2.1%〕	
3. 広報紙	24.9%
4. テレビ、ラジオ	49.0%
5. パンフレット、冊子など	15.0%
6. 映画、ビデオ	9.9%
7. 新聞、雑誌	41.2%
8. 掲示物(ポスターなど)	20.9%
9. 交通広告(電車車内広告など)	7.3%
10. インターネットのホームページやお知らせ	2.5%
11. その他()	0.7%
12. 特にない	16.6%

無回答 11.7%

裏面に続く

最後に、回答を統計的に分析するため、あなたご自身のことについてお聞きします。

問A あなたの性別。

1. 男性	44.2%	2. 女性	55.6%	性別不明	0.2%
					無回答 0.0%

問B あなたの年齢。（平成20年1月1日現在の満年齢でお答えください。）

1. 20～29歳	9.9%	2. 30～39歳	17.7%	3. 40～49歳	21.7%
4. 50～59歳	23.7%	5. 60～69歳	17.8%	6. 70歳以上	9.0%
					無回答 0.2%

問C あなたが最後に卒業された学校。（在学中の方は在学している学校をお答えください。）（はいくつでも）

1. 小学校・中学校	15.4%	4. 大学・大学院・高専	24.0%	
2. 高等学校・専修学校	41.9%	5. その他（未就学など）	0.1%	
3. 短大・専門学校	17.9%			
				無回答 0.6%

問D あなたが現在しているお仕事は次の中のどれですか。一番近いものを教えてください。（はいくつでも）

1. 自営業（農林、商工サービス、建設業、自由業などの事業主及び家族従事者）	11.5%			
2. 公務員	3.2%	3. 教員	1.7%	
4. 民間企業・団体の経営者、役員	1.9%			
5. 民間企業・団体（従業員数100人未満）の勤め人	10.2%			
6. 民間企業・団体（従業員数100人以上）の勤め人	19.4%			
7. 臨時雇、パート、派遣	17.7%	8. その他の有業者	1.2%	
9. 家事専業	17.6%	10. 学生	1.8%	
11. 無職（求職中や定年後を含む）	11.0%	12. その他	2.3%	
				無回答 0.2%

問E あなたのお住まいの地域はどこですか。（は1つ）

1. 名古屋地域（名古屋市）	30.8%	3. 西三河地域	23.9%	
2. 尾張地域	33.6%	4. 東三河地域	11.3%	
				無回答 0.4%

最後までご協力ありがとうございました。

今までお聞きした問題以外にも、あなたが日ごろ、人権問題についてお考えのことや、お気づきのことなどについて、何でも結構ですので、お気軽にお聞かせください。